

令和6年度当初予算

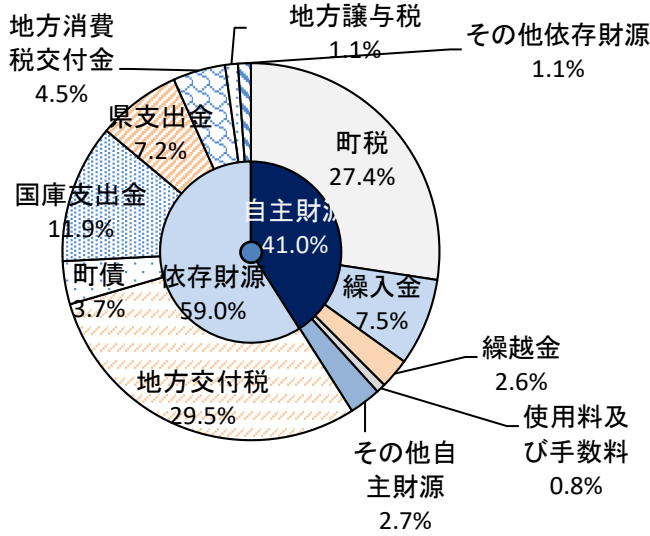


一般会計当初予算額

38億900万円

※1万円未満四捨五入

歳入



区分	R6年度	R5年度	増減 (%)	
自主財源	町税	10億4,206万円	10億2,381万円	1.8
	繰入金	2億8,390万円	2億4,144万円	17.6
	繰越金	1億円	1億円	0.0
	使用料及び手数料	3,127万円	3,256万円	▲4.0
	その他	1億542万円	8,805万円	19.7
小計	15億6,265万円	14億8,586万円	5.2	
依存財源	地方交付税	11億2,300万円	10億7,900万円	4.1
	町債	1億4,105万円	2億3,320万円	▲39.5
	国庫支出金	4億5,211万円	3億6,303万円	24.5
	県支出金	2億7,258万円	2億4,544万円	11.1
	地方消費税交付金	1億7,000万円	1億8,000万円	▲5.6
	地方譲与税	4,320万円	4,042万円	6.9
	その他	4,441万円	4,105万円	8.2
小計	22億4,635万円	21億8,214万円	2.9	
合計	38億900万円	36億6,800万円	3.8	

町税収入は、固定資産税、たばこ税が増額見込みのため、全体で増加となります。

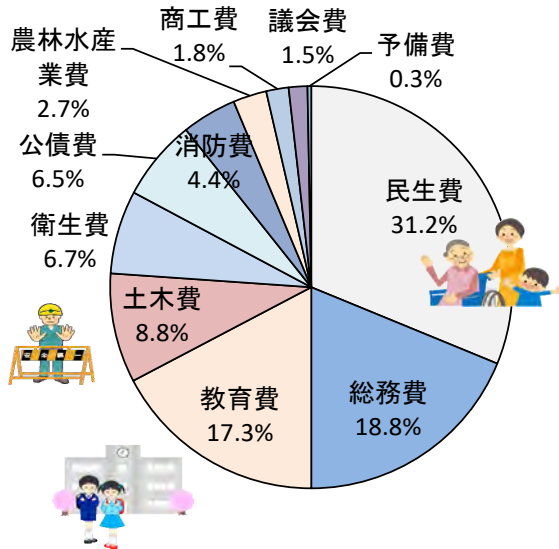
繰入金は、2億8,390万円を計上し、財政調整基金が2億5,740万円、施設修繕等のため目的基金からの繰入りが2,650万円となります。

地方交付税は、11億2,300万円を計上し、内訳は普通交付税が10億7,000万円、特別交付税が5,300万円となり、令和5年度の実績をベースに増加となります。

町債については、臨時財政対策債が減少し2,000万円、河川改修事業の財源とする緊急自然災害防止対策債8,615万円、町道等改良工事の財源とする地方道路等整備事業債及び公共事業等債で3,490万円を、合わせて1億4,105万円を計上しています。

国庫支出金は、システムの標準化に伴うデジタル基盤改革支援補助金等が大幅に増額となります。

歳出



区分	R6年度	R5年度	増減 (%)
民生費	11億8,985万円	11億2,922万円	5.4
総務費	7億1,655万円	5億9,973万円	19.5
教育費	6億5,748万円	5億8,541万円	12.3
土木費	3億3,716万円	5億2,768万円	▲36.1
衛生費	2億5,701万円	2億4,758万円	7.9
公債費	2億4,765万円	2億3,830万円	0.0
消防費	1億6,689万円	1億7,793万円	▲6.2
農林水産業費	1億133万円	8,809万円	15.0
商工費	6,815万円	874万円	679.7
議会費	5,693万円	5,532万円	2.9
予備費	1,000万円	1,000万円	0.0
合計	38億900万円	36億6,800万円	3.8

民生費では、地域福祉の推進、福祉医療費、障がい者福祉、保育措置費、介護保険や国民健康保険特別会計への繰出金などを計上しています。

総務費では、役場全体の管理費や人件費、定住自立圏推進事業費、税金などの徴収費、戸籍や住民登録にかかる経費などを計上しています。

教育費では、幼稚園や小中学校に関する経費、中央公民館の運営経費、青少年の育成経費、社会体育にかかる経費などを計上しています。

土木費では、道路の管理費や河川管理費、建築物の耐震化助成費用などを計上しています。

衛生費では、健康促進や医療・保健などの経費、ごみ処理・環境保全・公害対策などの経費を計上しています。

消防費では、消防団の活動経費や災害対策経費、消防署への負担金などを計上しています。

商工費では、観光振興、企業誘致にかかる経費などを計上しています。

その他、公債費や農林水産業費、議会費などを計上し、予算総額は38億900万円となりました。

令和6年度の新規事業などを紹介！



衛生費

带状疱疹予防接種費用助成
 带状疱疹後神経痛への移行も加齢とともに高くなるため、50歳以上のワクチン接種にかかる経費の一部を助成します。

こども家庭センター事業

こども家庭総合支援拠点機能を一体的に行う「こども家庭センター」を新たに設置し、児童福祉と母子保健を一体化させ、こども課において支援が必要な家庭を支えていきます。

教育費

給食センターの設備更新
 老朽化した各種設備を更新し、安全でおいしい給食の提供を継続します。

DX関係

自治体システム標準化対応

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律施行に伴い、令和7年度末までに自治体システムを標準化します。

通信環境点検・強化事業

小中学校において校内のGIGAネットワーク状況を調査を行い、今後のGIGAタブレット更新に必要な仕様・ネットワーク環境の改善点を整理します。また、公共施設における通信環境を更新し強靱化を図ります。

民生費

子ども・子育て支援事業計画策定

第三期坂祝町子ども・子育て支援事業計画の策定に合わせ、「こども基本法」「こども大綱」を踏まえた計画を策定します。

地域福祉計画・活動計画推進事業

社会福祉協議会との連携を強化し、地域福祉計画・活動計画に基づいて、福祉の意識づくりや、地域づくり活動、ボランティアへの支援を行うため、計画の改訂を行います。

土木費

河川改修事業

中小河川及び排水路の雨水排水対策は喫緊の課題であるため、それぞれの雨水排水対策を講じます。令和6年度も西谷川改修工事、大針排水路整備事業を行います。

駅前南北線道路改良事業

坂祝郵便局がJR坂祝駅前に移転する計画があるため、安全面の確保と利便性を向上させるため、坂祝駅前の整備及び駅前南北線の拡幅改良のための設計を行います。同時期に総務費でも、駅前駐輪場撤去工事も行います。（駐輪スペースは別に確保します。）

※工事や契約の予定額が判明する恐れがあるため、金額を省いて掲載しています。

特別会計・企業会計当初予算

		令和6年度	令和5年度	増減率
国民健康保険		8億8,100万円	9億4,200万円	▲6.5%
後期高齢者医療		1億3,380万円	1億2,300万円	8.8%
介護保険		6億8,000万円	6億5,300万円	4.1%
水道事業	収益的収入	2億692万円	2億868万円	▲0.8%
	収益的支出	1億9,632万円	1億9,596万円	0.2%
	資本的収入	352万円	2,352万円	▲85.0%
	資本的支出	1,241万円	1億267万円	▲87.9%
下水道事業	収益的収入	2億5,681万円	2億3,926万円	7.3%
	収益的支出	2億5,681万円	2億3,926万円	7.3%
	資本的収入	9,087万円	9,657万円	▲5.9%
	資本的支出	1億650万円	1億1,259万円	▲5.4%

収益的収支とは…主に上下水道料金と施設の維持管理費の収支
 資本的収支とは…主に負担金や企業債と施設の建設改良費の収支

※詳細については、町ホームページ『町の家計簿』でも閲覧できます。